

明治150年を超えて

1868年の明治元年から150年にあたり、各地で関連企画が行われている2018年。1966年に「近代日本洋画の150年展」を開催するなど、日本における近代美術の黎明を幕末から展望してきた当館が主催する本講座では、多様なジャンルの第一人者を迎え、近代化の諸相を現代につながる問題としてお話しいたします。

第1回 2018年11月24日（土）「岐路に立ったモダニスト 久米民十郎をめぐって」

おむか としはる
講師：五十殿 利治（筑波大学特命教授、独立行政法人国立美術館理事）

1951年東京生まれ。1975年早稲田大学第一文学部卒業。北海道立近代美術館学芸員を経て、1985年筑波大学芸術学系講師。専門は近代美術史。1995年『大正期新興美術運動の研究』により毎日出版文化賞奨励賞。2017年筑波大学を定年退職、同特命教授・名誉教授、東根市美術館芸術監督。同年『非常時のモダニズム』により芸術選奨文部科学大臣賞。



第2回 2018年12月8日（土）「戦争と画家の身体 一浜田知明を中心に」

こざわ せつこ
講師：小沢 節子（日本近現代史研究者）

東京生まれ。国際基督教大学卒業後、早稲田大学大学院にて日本近現代史を学ぶ。早稲田大学他で現代史を教えながら、戦時期及び戦後社会と芸術表現との関わりについても研究を続けている。主著に『アヴァンギャルドの戦争体験 松本竣介、瀧口修造そして画学生たち』『原爆の図 描かれた<記憶>、語られた<絵画>』『第五福竜丸から「3.11」後へ 被爆者大石又七の旅路』など。



第3回 2018年12月22日（土）「江戸から明治へ 一芳崖・由一・天心テーマに口演す」

こうの もとあき
講師：河野 元昭（静嘉堂文庫美術館長、東京大学名誉教授）

1943年東京生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修了。東京国立文化財研究所文部技官、名古屋大学助教授、東京大学教授、京都美術工芸大学学長を経て、現在静嘉堂文庫美術館長兼美術館長、東京大学名誉教授、秋田県立近代美術館名誉館長。『國華』編集委員。専門は日本近世美術史。著書に『尾形光琳』『北斎と葛飾派』など多数。ブログ「饒舌館長」にて美術情報発信中。



第4回 2019年1月12日（土）「近代を逸脱する建築 一宗教・慰霊施設や伊東忠太を例に」

いがらし たろう
講師：五十嵐 太郎（建築史・建築批評家、東北大学大学院教授）

1967年パリ生まれ。東京大学工学部建築学科、同大学院を経て現在東北大学大学院教授。博士（工学）。あいちトリエンナーレ2013芸術監督など展覧会活動にも携わる。主著に『終わりの建築／始まりの建築』『新宗教と巨大建築』『戦争と建築』『現代建築のパスpekティブ』『3.11/After』（監修）など。最新刊に『モダニズム崩壊後の建築』（青土社、2018年9月）。



第5回 2019年1月26日（土）「芸術・音楽の終焉」

みわ まさひろ
講師：三輪 真弘（作曲家、情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 教授）

1958年東京生まれ。ベルリン芸術大学及びロベルト・シューマン音楽大学で作曲を学ぶ。2004年芥川作曲賞、2007年プリ・アルスエレクトロニカでグランプリ（ゴールデン・ニカ）、2010年芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞。『三輪真弘音楽藝術』をはじめ楽譜出版、CD「村松ギヤ（春の祭典）」など多数。旧「方法主義」同人。「フォルマント兄弟」の兄。情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) 学長。



2018年度 県立社会教育施設公開講座

「明治150年を超えて」

場所 : 鎌倉商工会議所会館 地下ホール
鎌倉市御成町17-29 (鎌倉駅西口より徒歩5分)

※場所が美術館と異なります。※駐車場はありません。

時間 : 午後1時30分～3時30分

定員 : 各回120名 (申込み先着順、定員に達し次第締切)

受講料 : 各回1,000円 (任意の回数で申込み可能)

申込方法 : ① 美術館HP「イベント」メニューから申込フォーム

② FAX (本紙に必要な事項を記入し下記に送信)

③ 葉山館 1F受付 (開館時間中のみ)



※受講料は受講日ごとに、会場受付にて現金でお支払いください。

※全5回のうち、4回以上受講した方には修了証を差し上げます。

美術館ホームページ <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

FAX. 046-875-2574 ※ファクシミリの誤送信にご注意ください。

ご希望の回に○をつけてください

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
お名前 (ふりがな)	11/24	12/8	12/22	1/12	1/26
ご住所 〒					

電話番号

FAX番号

メールアドレス

参加人数

同伴者のお名前 (ふりがな)

神奈川県立近代美術館 葉山 展覧会情報

2018年9月15日 (土) ～ 11月25日 (日)

アルヴァ・アアルト — もうひとつの自然

同時開催 : コレクション展 描かれた「建物」

2018年12月8日 (土) ～ 2019年3月24日 (日)

堀内正和展 おもしろ楽しい心と形

同時開催 : コレクション展 モダンなフォルム

開館時間 : 午前9時30分から午後5時 (入場は午後4時30分まで)

休館日 : 月曜日 (祝日および振替休日は開館)、展示替期間、年末年始 (12月29日～1月3日)

交通案内 : JR横須賀線「逗子」駅前 (3番のりば) または京浜急行「新逗子駅」(南口2番のりば) から
京急バス「逗11、12系統 (海岸回り)」乗車、「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 TEL.046-875-2800

※ 鎌倉別館は改修工事のため2019年9月(予定)まで休館しています。